



# 檜原中だより

学校教育目標 「仲間とともに自らを磨き続けられる人間の育成」

京都市立檜原中学校

学校だより⑫

令和8年(2026)3月18日

校長 川上 貴由

# 祝

## 第51回 卒業証書授与式



3月13日(金)、暖かな春の日差しの中、令和7年度檜原中学校第51回卒業証書授与式を挙行いたしました。檜原自治連合会 木村会長様、松陽自治連合会 飯野会長様をはじめ多くの

ご来賓の方々に参列いただき、厳かで温かな雰囲気の中での式となりました。皆様には、3年生代表生徒による答辞をご紹介して、卒業証書授与式の報告とさせていただきます。

### ♪♪ 答 辞 ♪♪

3年前。背丈に合わない制服に袖を通し、期待と不安でいっぱい状態で、中学校生活が始まりました。多くの活動を通して、僕たちの絆は深まりました。また、先輩方の大きな背中を見て、自分たちも後輩を大事にできる人間になろうと思いました。



2年生になると、先輩でもあり後輩でもあるという立場で、忙しい日々を送りました。チャレンジ体験や高校訪問など、自分たちの将来について考えることが増え、体験を通して自

分のやりたいことや目標を探すようになりました。

そして、3年生。何をやるにも「中学校最後の」という言葉がつくようになりました。

待ちに待った修学旅行では、新幹線の窓から見える色々な景色、福岡の街で感じたラーメンの匂い、遊園地から聞こえる友の叫び声、みんなで入った露天風呂の空。今でも思い出は鮮明に刻まれています。

体育大会では、勝敗を競って熱くなるのはもちろん、互いに声を掛け合い、運動が得意な人もそうでない人も全員で楽しむことができました。応援を通して絆を深めることができました。

合唱コンクール。いつもはふざけている仲間たちも、金

賞を目指して、クラスで一致団結して練習に励みました。緊張感もありながら、笑顔を忘れず、最高の歌声を届けることができたと思います。特に、3年間の集大成として臨んだ学年合唱の「正解」は、綺麗なハーモニー、そして息の揃った合唱に、歌いながら鳥肌が立ちました。歌い終わった後、仲間と顔を見合わせて自然と笑顔になるような、全員の気持ちが一つになった合唱でした。

この3年間、僕たちの学年目標だった「作」。様々な思い出を重ね、友達との関係を築き、共に励まし合いながら歩み、そして僕たちは、最高の仲間を作ることができました。

何か少しでも後輩たちに思いを繋いでいくことができるように頑張りましたが、時には責任から逃げ出したり、頑張ることを放棄したりしてしまいそうになりました。しかし、そんな時、周りの仲間や先生方に支えてもらったおかげで、諦めず進み続けることができました。

たとえ思っていた通りの結果が残せずとも、頑張ってきた道のりがなくなることはありません。僕たちは、自分たちが歩んできた道に、足跡を残すことができましたと思います。

教職員の方々、僕たちは本当に、素敵なお先生方に囲まれて、3年間を過ごすことができました。

檜原中学校では、クセが強く面白くて優しい先生とたくさん出会いました。そして、厳しくたまに優しく、そして何よりあたたかい先生方でした。特にこの1年間は、成績のことや進路のことなどで悩んだ時に、たくさんサポートしてもらいました。本当に友達のように信頼できて、家族のように暖かくて、僕たちはそんな先生方にずっと励まされてきました。自分もいつかこんな大人になりたいと思いました。恩返しとしてできることは、先生たちから受け取った知識や思いを、次の世代へと繋いでいくことだと思います。本当にありがとうございました。

保護者の方々、まだまだ子供なのに、いつも反抗して口を聞かなかったりして、たくさんの迷惑をかけてきました。それでも、陰で僕たちのことをずっと支え続けてくれてありがとうございました。これからは自分でできることを増やしなが、夢や目標に向かって進んでいこうと思います。相変わらず迷惑をかけると思いますが、これからも温かく見守ってください。

卒業生のみんな。本当にみんなと出会えて良かった。み

んなど関わる中で、こんなに人を好きになったことはなかったし、こんなに自分について悩んだことはなかった。けれど、どんな時も近くに仲間がいて、一緒に楽しんで、笑い合っ。そんな幸せで最高の中学校生活を過ごせたのは、ここにいる全員がいたからです。本当に出会えて良かった。

こんなに辛い別れがあるのなら、卒業なんてしたくなかったと思ってしまうけれど、それでも、どんな困難も前を向いて乗り越えることを、この檜原中学校で学びました。思い出は、決してなくなる。くだらないことも、ほんのささやかなことも、無駄なことは何一つなかったと思います。当たり前だった日々を噛み締めて、それぞれの道を歩んでいきましょう。大切に最高の仲間との思い出を心に残して。

後輩のみなさん。お世話になった先生方。保護者の方々。卒業生のみんな。本当にありがとうございました。

令和8年3月13日 卒業生代表

## ★第3回 学校運営協議会★

2月26日(木)に3回目の学校運営協議会を実施しました。理事の方々にお集まりいただき、学校評価の結果についてご意見をいただきました。教職員の働き方改革の取組状況についても共有し、徐々にではありますが業務負担の軽減が進んでいる現状を報告しました。今年度からリニューアルしたアンケート項目をもとに、来年度以降も檜原中学校がさらに発展するようにとのお言葉を頂きました。



## ■マンホールトイレの設置■



今年度9月に完成したマンホールトイレですが、周囲の樹木からの落ち葉がポンプや給水パイプに詰まる心配がありましたので、京都市教育委員会のご支援により樹木を伐採しました。災害時などに安心して使える状態になりました。

## ♪♪ 3年生を送る会 ♪♪

3月11日(水)に3年生を送る会が行われました。1・2年生が、3年生に向けて群読を行い、2学年と一緒に合唱をプレゼントしました。歌う姿を見ながら、来年度の檜原中学校がさらに楽しみなるほど素晴らしい歌声で



した。そのプレゼントに対して3年生も合唱を行い、1時間を通して美しいハーモニーを聴ける瞬間となりました。全校合唱も披露されました。

## 来年度の教育計画について

来年度より、「PBIS(ポジティブな行動介入と支援)」「SEL(社会性と情動の学習)」「協同学習」を軸として、包括的生徒指導(MLA)に取り組めます。MLAの取組を通して、学校評価アンケート「授業は楽しい」「予習復習をしている」の数値において改善を図りたいと考えています。

### ●定期テスト実施回数の変更

年間3回行っていましたが定期テストを、年間4回に変更します。2学期に1回実施していましたが定期テストを2回に変更することにより、生徒が集中的に学習に取り組む機会を増やします。

### ●チーム担任制について

来年度は、1年生と2年生において2クラスを3名の教員で担うチーム担任制を実施します。3年生については、従来の担任・副担任制で運営してまいります。チーム担任制については賛否両論があることは承知しておりますが、来年度は、新規採用者が京都市全体で170名と、例年の2倍以上の採用者数となります。また、令和8年度に実施される採用試験では、さらなる新規採用を予定しています。このような状況から、教員の資質向上をどのようにして担保していくかが生命線となります。したがって、今後、質を担保しながら学校運営を行うこと求められます。チーム担任制は、このような状況に対応するために行います。ご理解とご協力を賜りますようお願い致します。

### 退職・離任教職員の発表について

発表は、3月23日(月)12時以降に学校ホームページにて行います。また、離任式は3月30日(月)10:30から行います。(生徒登校時間は10:15です)

令和7年度の「学校だより」はこれが最終号となります。一年間、本校の教育活動に賜りました温かいご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。至らぬこともあるかと存じますが、これからもご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で「**京はくくみ憲章**」を实践しましょう!

